

小さくても元気で明るい輝きのあるまち

No.497

2012

8月

町報

こうふ



弾ける笑顔の青年団！

町報こうふは江府町の
ホームページでも公開

<http://www.town-kofu.jp/>

江府町

検索

今月号の 主な内容

- 町長選挙・町議会議員補欠選挙結果2
- 第58回鳥取県ポンプ操法大会3
- 江府町交通安全指導員の皆さんです4
- 青年団サマーフェスタ in 鏡ヶ成5
- 8月は食品衛生月間です6~7
- 鳥取県日野地区連携・共同協議会からのお知らせ14~15
- くらしの情報16~18

- まちの人口 3,382人 (-4)
 - 男 1,586人 (±0)
 - 女 1,796人 (-4)
- 世帯数 1,125世帯 (+2)
 - 7月末現在 () は前月比

町長選挙・町議会議員 補欠選挙結果



▲職員から花束を受け取る笑顔の竹内町長

町長に竹内敏朗氏

町議に三輪英男氏が当選

任期満了に伴う江府町長選挙と町議会議員補欠選挙が、7月17日に告示されました。町長選挙は、3期目を目指す竹内敏朗氏（62）以外に立候補の届出がなく、同氏の無投票再選が決まりました。

翌23日、初登庁した竹内町長は、庁舎玄関前で職員の出迎えを受け、花束が贈られると笑顔で受け取り、出迎えた職員一人一人と握手を交わしていました。職員に対する訓示では、「小さくても元気で明るく、輝きのあるまちづくり」に全力で取り組むために、とくにこの7項目、①持続可能な健全財政の推進②保健、医療、福祉の連携によるまちづくり③恵まれた自然資源を

活かした地域、産業振興④安全で安心できる教育環境の実現⑤広域連携によるまちづくり⑥若者が集い活動できる場づくりの推進⑦町民の身近な行政推進について重点的に取り組んでいくことを語られました。

新人2人が立候補した町議会議員補欠選挙の結果は、無所属の三輪英男氏（66）が、1297票を獲得して初当選を果たしました。当選された三輪議員は、23日に選挙管理委員会委員長から当選証書が手渡され、「一議員として大変未熟ですが、基本理念である、子どもは宝、お年寄りには財産を議員活動の中心に据えて、誠心誠意努力すること」を熱く語られました。

江府町議会議員補欠選挙の開票結果 (定数1-候補者2)

- 当日有権者数 2,922人
- 投票総数 1,935票
- 有効投票 1,792票
- 無効投票 143票
- 投票率 66.22%

候補者の得票数

当	1,297票	みわ英男
	495票	加藤周二



▲選挙管理委員会委員長から当選証書が手渡されました



第58回鳥取県ポンプ操法大会

江府町消防団 第1分団 準優勝
第2分団 第3位

平成24年度第58回鳥取県ポンプ操法大会が、7月15日に鳥取県消防学校屋外訓練場で開催され、県下各地区の代表12隊が競いあいました。猛暑の中、江府町消防団第1、2分団は「ポンプ車操法の部」で、一糸乱れぬ操法を披露し、来賓をはじめ多くの観衆から賞賛の拍手をいただき、素晴らしい操法を展開しましたが、残念ながら僅差で優勝を逃がし、第1分団は準優勝を第2分団は第3位の結果となりました。

仕事が終わってからの準備・訓練・片付けそして仕事と家族の協力のもと本当にご苦労さまでした。サポートの団員、応援団員お疲れさまでした。今後さらにチームワークを結束して、地域の安全を守ってください。

○大会結果(ポンプ車操法の部)

優勝 米子市消防団成実分団 178.50点
準優勝 江府町消防団第1分団 175.50点
第3位 江府町消防団第2分団 175.50点
(準優勝・3位の順位はタイム差による)

○出場した隊員

第1分団
大岩一彦・土居洋三
中尾祐也・北村勇介
大岩俊輔・篠村友紀

第2分団
池田健一・大岩寛明
浦部達洋・伴藤雅哉
道下尚徳・加藤邦樹



無理なく元気に歩こう

高齢者の健康

ウォーキング

7月11日、江府町老人クラブ連合会主催による「高齢者の健康ウォーキング」が江尾地区を中心に行われ、35名が参加しました。まず、健康チェック、ストレッチ体操を行い、老人福祉センターから旧江尾発電所をめざして出発。季節の変化をゆっくり楽しみながら、自然の中で快(こ)話と親睦をはかり、さわやかな汗を流しました。

会長の川上博久さんは、「高齢者の健康のためにウォーキングは手軽にできる効果的な運動。歩くことの楽しさを日常生活の中に取り組んでいただき、心も身体もリフレッシュしてもらいたい。次回は、さらに多くの会員に参加してもらい、また町内の昔からの名所めぐりなどのウォーキングを取りいれたい。」と熱く語られました。



▲「ただ今健康ウォーキング実施中」の旗を掲げて



▲旧江尾発電所前にて

宝くじのコミュニティ

助成事業で集会所の備品を整備しました

コミュニティ助成事業は、自治総合センターが行う宝くじの普及広報事業として、地域活動の促進と地域の連帯意識向上を図ることを目的としています。

このたび本町三丁目集落と美女石集落において本事業を実施しました。本町三丁目集落では冷蔵庫、オーブンレンジ、炊飯器、掃除機、パソコン、テーブルなど集会所の設備充実を図りました。また、美女石集落においては液晶テレビ、コピー機、エアコンなど集会所の備品整備とともに町内運動会に向け応援旗、ハチマキをそろえました。

これにより、集会所での行事がより充実するとともに集落活動の活性化が図られます。



▲美女石集落



▲本町三丁目集落

地域の安全を守ります！ 12名の江府町交通安全指導員

新しい交通安全指導員の皆さんです。

7月4日、江府町交通安全指導員の任命式が江府町役場で行われ、12名の方々が指導員に任命されました。式で町長は複雑になつてゐる今日の交通事情にふれ、町民を身近に接することの多い指導員の重要性を強調。「安全・安心なまちづくりにも努めていきましょう」と激励しました。交通安全指導員は、道路交通の保持及び安全運動の推進を図り、交通事故防止のための交通安全指導を行うことを目的として活動してまいります。

●江府町交通安全指導員の主な活動

- ・毎月1日15日の「交通安全にみんなで参加する日」に、児童・生徒の交通指導をしています。
- ・春・夏・秋・年末の交通安全運動期間中に交通指導をしています。
- ・江尾十七夜や新春町民マラソン大会などのイベントスタッフとして、参加者の安全を守っています。
- ・その他、県内外の交通指導への参加や、町内のカーブミラーの清掃など様々な活動を行っています。

●任期

任期は2年で、現在の指導員の任期は平成26年6月30日までです。



川上 富夫



芦立 喜明



副会長 小椋 隆治



会長 野田 克人



浦部 政紀



一三 八郎



河上 貞也



関内 一博



三輪 英男



見山 収



奥田 功司



新見 一郎

夏の全国交通安全運動が行われました

7月11日～20日までの10日間、夏の全国交通安全運動が行われ、町内の各所で啓発運動が行われました。

平日早朝の交通指導に加え、7月11日には、佐川ブロック工場前において江府町・伯耆町合同の街頭広報が行われ、通行する車のドライバーに啓発のチラシと奥大山の水を配布し、交通事故防止を呼びかけました。



▲佐川での街頭広報で「奥大山の水」を手渡す交通安全指導員のみなさん



江府町から2作品が表彰！ 消費者川柳優秀作品表彰式

7月5日、日南町総合文化センターにおいて行われた消費者川柳優秀作品表彰式で、江府町から藤原清壽さん(池の内)と清水純子さん(本町四丁目)の作品が表彰を受けました。

これは、鳥取県日野地区連携・共同協議会が平成23年度に消費者啓発を目的として日野郡3町から募集したもので、このたび5作品が優秀作品として選定されました。

●優秀作品（江府町分のみ）

こりや大変と

決めこまないで 先ず相談を

藤原 清壽

おれおれに

だまされません ばあちゃんは

清水 純子



▲表彰を受ける藤原さんと清水さん(右端)

青年団サマーフェスタin鏡ヶ成

活動再開以来、意欲的に活動を展開している江府町青年団。7月28日、夏休み満喫中の小学生を対象に、「サマーフェスタin鏡ヶ成」を開催。元気いっぱいの子どもたち13名が鏡ヶ成キャンプ場に集まりました。

昼は涼しい高原で、キックベースなどのスポーツ活動。6歳から30代まで、年齢入り乱れてのスポーツはどちらも譲らず、良い勝負が繰り広げられました。

夕食には、全員で飯ごう炊飯に取り組みました。参加者の中には、まだキャンプを経験したことがなく、飯ごう炊飯初挑戦の子も。火のおこし方、飯ごうでのご飯の炊き方などを、青年団員や保護者の方から教わっていました。みんなで頑張った甲斐あって、カレーライス、サラダ、デザート的美味しい夕食が

無事に完成！

夕食後は、暗くなるのを待って昆虫採集へ。昆虫のいそうな樹を探し、昆虫の気配に一喜一憂のひとつでした。

キャンプ場内でのきもだめしを楽しんだあとは、花火でお開き。「これぞ夏休み！」をギョツと詰め込んだ企画となりました。参加した子どもたちも、「みんなでたくさん遊べて楽しかった」と笑顔でした。主催側の青年団員にとっても、地域の子どもたちとの交流を通して、子どもたちを見守り育てることの喜びを感じた一日でした。



▲子ども達と一緒に



▲キックベースを楽しむ参加者



▲参加者全員で撮影



▲笑顔でピース

青年団に入団しませんか

江府町教育委員会事務局 ☎ (75) 2005

8月は食品衛生月間

安心・安全給食で おいしい笑顔づくり

「暑い時期は食品の管理には神経を使います…」と穏やかな中にも

真剣にお話されるのは、江府町立江府小学校の松本麻衣子先生。



▲松本先生（左）と4人の調理員さん

松本先生は、平成23年から江府町の学校給食センターに勤務し、町内の小中学生のために昼食の献立提供や給食づくり、学校での食育指導を行う栄養教諭です。

8月の食中毒予防月間にあたり松本先生に学校給食センターでの衛生管理の様子を伺いました。

集団給食と家庭の衛生管理は別物と考えがちですが、家庭での食中毒予防の参考になることがたくさんあることに気づきます。

食中毒予防3原則「細菌をつけない、増やさない、やっつける」の3つの項目に添ってご紹介をしましょう。

一、細菌をつけない

「まず食材が食中毒菌に汚染されないために注意されていることは？」

学校給食では当日納品で生鮮物については必ず使い切る分量を計算して注文していますから、基本的に買い置きが無い状態です。

配達されてきた食材は専用のケースに入れて適温で保存し食材同士が触れ合わないように工夫しています。

また、調理員が菌を持ち込まないように、毎日健康チェック表で体調を調べたり、月2回の細菌検査（検便）も行い細菌類を保菌していないか確認しています。

そして調理中の衣服は給食センター内のみで着用、家から着てきた服では調理しません。

また、爪ブラシを使った手洗いを調理の前、トイレの後などこまめに行い手拭には使い捨てのペーパータオルを使い調理員からの感染を予防しています。



▲肉や卵など、保菌が疑われる食材はビニールで覆ったうえ専用の容器に入れて外の食材に触れないようにしている。



▲爪ブラシを利用した手洗いこのブラシは百円均一でも販売しているので、ぜひ家庭でも利用したいですね。



▲身支度を整えてきちんと手洗いをしてから厨房へ入ります。



二、細菌を増やさない

「集団給食では調理後食事までに長時間保管することにより細菌が繁殖しやすいことが心配されま

すが？」
 出来上がった給食を児童生徒が食べるまでの時間は一時間半以内（法律では2時間以内の喫食が定められている）です。料理をコンテナに収めて配送運搬しますが、和え物の冷却温度を維持するため

に保冷剤を使用するなど工夫しています。
 特に給食センターは小学校に併設されているので、小学校では「できたてあつあつ」の料理を毎日提供することができ、おいしさと安全を両立しています。



▲子ども達に「おいしい！」と大好評の給食

三、やつつける

「施設内では食品が衛生的に管理されていることが分かりましたが、もしも食中毒菌が食品についてきたときはどのように対処されているのでしょうか？」

《調理では》
 食中毒の恐れのある時期や身近な場所で食中毒情報があれば、献立変更（サラダを煮浸しに変えるなど）を行い加熱で殺菌するようにしています。

《施設では》
 調理場の清掃と合わせてアルコールや次亜塩素酸ナトリウム（ハイター）で殺菌を行っています。食器は85度の熱風で乾燥させながら熱殺菌しています。



▲中までしっかり加熱されたか温度計でチェック「すごい！」

四、家庭でできること

「家庭でぜひやってほしいことを教えてください。」

①冷蔵庫の詰めすぎチェック
 詰め込みすぎると空気の流れが悪くなり冷蔵庫内の温度にムラができてしまうので注意しましょう。また、生もの、野菜、調理済み食品など冷蔵庫内の置き場を決めて保管しましょう。

②念入りな手洗い
 石けんをしっかりと泡立て指の間、手首、爪と指の間など念入りに汚れを落とすしてください。

③抵抗力をつける
 夏ばてによる食欲低下や脱水などで夏は身体が疲れやすく、このようなきに食中毒が発症しやすくなります。早めの休養で疲れを取ることが大切です。

これから夏本番、食中毒も多発する時期になります。①②③のポイントを取り入れて元気にこの夏をすごしましょう。



▲今日は人気の回鍋肉給食！



▲献立ボードには食材生産者の名前も書かれています。

さて、江府小学校のランチルームではちようどお楽しみみの給食時間、あちらこちらで「おいしくい」の声があがります。

江府小学校の野口校長先生は「江府町の給食は美味しい、子ども達も楽しみにしているし、新任の先生からの評判もとても良いですよ。」と給食にお墨付。

最後に松本栄養教諭は「地元食材を積極的に使用し、毎日が生きた教材となるよう献立作成に力を入れていきたいと思えます。また、学校給食関係者一同、衛生管理についての研修を実施しながら、より安全で美味しい給食の提供に努めます。」と抱負を語ってくださいました。

■問い合わせ先
 江府町役場 福祉保健課
 ☎（75） 61111

美用いきいきセラバンドグループが

高齢者の皆さまに手作りちまきを

お届けしました！

7月4日、美用いきいきセラバンドグループのメンバー9人が朝から公民館に集合し、約130個のちまきを作りました。その目的は、敬老の気持ちを込めて、美用集落で生活している80歳以上の方にお届けすること。この取り組みは今年で3年目を迎えます。活動資金には、「江府町しあわせのまちづくり事業補助金」を活用しました。

今回はちまきをお届けするだけではなく、ご在宅の方々に声をかけ、みなさんの手を引き、公民館へご案内。そして、健康講座を開催しました。普段、家に居るけれども、集落の集まりには顔を出す機会が減ったという、81歳から87歳の7名が参加しました。久々に顔を合わせ、互いにねぎらい合い、元気で過ごしていることを確認し合うことができ、集まられたみなさんの笑顔はとても輝いていました。



▲講座の前の健康チェック



▲おしゃべりしながら楽しくちまき作り



▲家から公民館へ

食改おすすめ

チャレンジクッキング

(8月)

そうめんはつるつるとのどごしが良いので、そうめんだけをついつい食べ過ぎてしまいがちです。野菜や色々な具と一緒に食べ、1人前ずつ盛り付けることで、バランスの良い食事を心がけましょう。(食生活改善推進協議会)

トマトパスタ風そうめん

材料 (2人分)

そうめん	3束	青しそ	6枚
トマト	1個 (150g)	卵	2個
A {めんつゆ	大さじ4		
{オリーブオイル	大さじ1		
{こしょう	少々		

作り方

- ① トマトは皮をむき1cm角に切る。ボールに入れてAで味をつけておく。
- ② そうめんは茹でて冷水にとる。
- ③ ②に①2/3をまぜて器に盛り、①の残り1/3と千切りにしたしその葉、温泉卵を上に乗せる。

簡単温泉卵の作り方

常温に戻した卵を湯飲みに割り入れ、卵が浸る程度の水を入れる。卵の黄身を楊枝で数回つき、ラップをかけ、電子レンジで約1分加熱する。



1人分 エネルギー：439kcal、塩分1.8g

訂正：町報7月号のチャレンジクッキングで、マールーカオの栄養成分表示が誤っておりましたので次のおり訂正いたします。(誤) 塩分72g → (正) カルシウム72g



平成24年度 江府町人権・同和教育講座

「たんぽぽ学級」 始まりました



今年度の「たんぽぽ学級」が7月17日から始まりました。

第1回は、開講式の後、島根県砂防ボランティア協会コーディネーターの佐藤るみ子さんに「東日本大震災から学ぶ」と題して講演いただきました。自らが被災地を20数回訪れ、その惨状を目の当たりにした記録を、佐藤さん自らが作曲された「祈り」のピアノの生演奏とともに映し出し、被災地の状況を話されました。

参加者の振り返りアンケート

- 「わかりやすかった」8人
 - 「ただ話だけでなく画像や歌など取り入れ、目新しく良かった。」
 - 「東北の方に直接手をさしのべることはできない。でも「忘れないこと」は私にもできると改めて思いました。」
 - 「ニュースで見たような震災の映像にピアノの音が余計に胸を打ちました。「忘れてはいけない」心に留めました。」
 - 「歌や紙芝居、スライド等、メッセージがわかりやすかった。」
- 次回からの講座は町報7月号をご覧ください。

人権コーナー 和い輪いひろば②⑥

この世は一人では生きて行けない。みんなが誰かに支えられ、そしてだれかのために、少しでも手助けができれば嬉しいと願って暮らしている。人に助けってもらうのは、ためられる。しかし、しょせん公的な設備や制度、社会の慣行だけでは、「暮らしやすさ」には限りがある。回りの人を気遣い思いやる気持ちとさりげない親切を感謝しながら受ける素直なところ。そのどちらをも潤滑油のようにみんなが持ち合わせて、いつでもどこでも、だれもが実践できるようになったらいいですね。

小さな親切

私がまだ図書館に勤めていた頃、ある日「〇〇さん、利用者さんがお呼びです」と言われて、開架コーナーへ私は呼び出された。年配の女性が丁寧に会釈をしてから、「今、その車椅子の方が、書架が高すぎて手が届かないと困っていらっしやいます。もっと低い書架にして、誰でも自由に本を手にとって見ることができるようになりませんか」と穏やかに、しかししっかりした口調であっしやった。「誠に申し訳ありません。高い書架を用いたものですから」と私は頭を下げ、車椅子の方の希望の本を取ってさしあげた。たしかに小さな子どもさんや、車椅子に乗った方々のためにも、公共施設はもっともっと配慮しなければいけないと考えさせられた。一方で、一冊でも多くの本を自由に手に取って見ることができるようにして欲しい、という住民の要望を受けて、高い書架にしたばかりだった。狭いスペースでは、両方の要望を受け入れることは難しいことだと思われた。すると、その時、「いいですよ。近くにいる僕たちがいくらでも取ってあげますよ」と私の背後にいた青年が言って来た。うれしく思うとともにその青年がたのもしく思われた。すべての住民の要望に百パーセント応えることは、限られていた財政の中では至難のことように思われた。行政だけの力では不十分といわれるところは、私たちの周囲にはまだたくさんある。その不十分なところを社会の人々の親切で解決できるとすれば、まず皆が力を出しあうことが必要ではなからうか。青年が言ったように、近くにいる人は誰でも気軽に協力できるような社会、言いかえれば、小さな親切が行われるのが当たり前の社会にならなければいけないと知らされた。生活の中のちょっとした不便は、その周囲にいる人たちで気持ちよく解決していくような社会であって欲しい。

ペンネーム M.S.

…このコーナーでは、みなさんからの投稿をお待ちしています。教育委員会人権同和对策室までお寄せください。

江府中学校建設に関するQ&A

先月号に引き続き江府中学校の建設について、Q & A方式にてお伝えします。

Q 建物には、耐力度点数がある
と聞きますが、その点数は何を
示していますか？

A 1万点満点で、建物の老朽化の度
合い（評価）を表示するものです。
鉄筋コンクリート造及び鉄骨造は、
5千点以下の場合、老朽化したとな
ります。

Q 江府中学校の耐力度点数老
朽化はどのくらいですか？

A 江府町では平成18年度に耐力度調
査を実施しました。
結果は、校舎が4, 488点・体育
館1階が5, 452点・体育館2階
（放送設備の部屋）が3, 544点
です。
よって、校舎、体育館ともに老朽
化のすすんだ建物です。

Q 現在ある町民プールは、どうな
りますか？

A 総合運動公園地内に移転新築を予
定しています。

Q 今ある駐車場はどうなります
か？

A 駐車場不足とならないように検討
中です。

Q 町総合体育館横は、防災上問
題はありませんか？

A 移転先の敷地は一部、土砂災害防
止法による土砂災害警戒区域（通称
イエローゾーン）に入っています。
今すぐ危険があるわけではありま
せんが、移転に際し安全を確保する
ため、現地調査を実施し、必要であ
れば防災工事等を実施する予定です。

カイル先生のほのぼのコラム⑳



Hi everyone,

I'm heading home soon. In my last month here I've had time to think about my experience in Japan. I've faced some trouble but, overall, it has been a very pleasant adventure.

Everyone I've met has shown me so much kindness. I want to say 'thank you' to all of you for helping to make this experience one that will stay with me for the rest of my life. When I get back to America, it is my goal to become a high-school science teacher and I know that the experience I've had here will help me relate better to my future students from other cultures.

I hope you treat the next ALT as kindly as you have me. I'm sure she will do a great job. Thank you again so much for making my life in Japan so nice, I'm sure I'll be back someday.

Kyle Irvan

みなさん、こんにちは。

私はもうすぐアメリカへ帰ります。ここでの最後のひと月、私は、日本で経験したことについていろいろ考えました。私はいろいろな問題に直面しました。しかし、全体として、それは非常に楽しい冒険でしたし、私が出会った誰もが私に大変親切にしてくれました。

私は、この経験がこれからの私の人生の中に、しっかりと残って行くものになったことに対して、みなさんに「ありがとう」と言いたいと思います。アメリカに帰り、高校の理科の教師になることが私の目標ですが、私がここで経験したことは、他の文化を持つ将来私に関わる学生たちとよりよい関係を作っていくために、大いに助けになるだろうと思っています。

あなた方は、次のALTに対しても、私の時と同じくらい親切にされるだろうと思っています。その新しいALT（彼女）はきっと大いに活躍してくれるだろうと確信しています。

日本での私の生活を素晴らしいものにしてくれたことに対して、重ねて感謝したいと思います。いつか必ず戻って来ようと思っています。

カイル・アーヴァン



学校お助け隊だよ

7月17日、江府小学校の三年生が、小原集落のブルーベリー園にでかけて、収穫体験をしました。

小原集落では、平成12年からブルーベリー園を交流の場として整備し、管理をしてこられました。そのため、小原集落に「学校お助け隊」の団体登録をしていたが、毎年3年生と一緒に体験活動をしていただいています。

集落での収穫はすでに終わったとのことでしたが、小学



「こんな実がおいしいんだよ」

生の体験活動のために、10名以上の方が駆けつけて下さり、普段出会うことの少ない地域

の方と交流を深めることができました。

大小さまざまな容器を手にした3年生達は、やるき満々梅雨明けしたまぶしい太陽の陽射しにも負けず、集落の方に実の選び方などを教えてもらいながら、たくさんのブルーベリーを取ることができました。



いっぱいとれました！

収穫後には、質問タイムも設けられ、子ども達の一つの質問に丁寧に答えていただきました。収穫体験だけでなく、集落のみなさんの思いや苦労にも触れることができた校外学習になりました。

小原のみなさんへ
こないだは、ブルーベリー園にしようたいしてくださって、ありがとうございます。ぼくは、ブルーベリーをつむのがはじめてだったので、つぶれるかと思ってドキドキしました。なるべく、やわらかいブルーベリーはとらないようにしました。
お話を聞いて、一番心に残ったのは、「くろう」をしていることです。鳥やイノシシが来ないようにあみをかけてすなが入ったふくろをおいたりかけたりするのはたいへんだなと思いました。これから、ブルーベリーを大事に育ててあげて下さい。
児童の感想より

お助け隊では、小学校、中学校で行われる親子の除草作業支援も予定しています。

親子除草作業日

江府小
8月25日(土)
午前8時～9時頃

江府中
9月2日(日)
午前8時～9時頃

ご協力いただける方がいらっしゃいましたら、連絡をお願いします。

【お問い合わせ先】

学校支援地域本部事務局

☎(75) 2223

保・小・中連携だよ 新転入会員研修会がありました

江府町教育振興会については、6月号でも紹介をしましたが、その振興会主催の「新転入会員研修会」が7月25日に行われました。

ご存じのように、小中学校の先生方は、人事異動により毎年何名か転出入されます。今年来られた先生方に、本町の人権・同和教育や地域のことを知っていただくことを目的としてこの研修は行われています。

今年小・中学校合わせて8名の新会員の研修会がありました。

初めに、明道児童館で館長のお話を伺ったり、明るい坂道を見学したりして、人権・同和教育についての研修をされました。

その後、町内をバスで巡り、施設や自然を見て回られました。御機の水工場では、直接、会社の方からお話を伺う機会もありました。

同じ町内でも顔を合わせる機会が少ない先生方ですが、この研修会で顔見知りになることもできました。



上前館長の講話
(明道児童館にて)



「コーヒー用や授乳用
などに最適です」
(水工場事務所にて)



今年も行って
きました

江府町・西ノ島 交歓臨海学校

8月1日から3日までの間、江府小学校の5年生が、姉妹町交流のある島根県西ノ島町で行われた交歓臨海学校に行ってきました。35度を超える猛暑日もありましたが、体調を崩すこともなく、元気いっぱい磯遊び、マリンスポーツで西ノ島小学校の5年生と交流を深めました。今度の冬には、江府町で行われる交歓スキー教室に西ノ島小学校5年生を迎えます。



▲最初に各班で指導の先生の話をよく聞きます



▲サザエは、中々見つかりません（磯遊び）



▲おいしくいただきました「さざえカレー」



▲摩天崖にて記念撮影



▲みんなの息が合わないと進みません（ローボート）



▲プールではできない飛び込みに大はしゃぎ

第64回山陰少年

ソフトテニス選手権大会

第64回を迎える山陰少年ソフトテニス大会は、7月26日に中学生男子の部を皮切りに熱戦がくり広げられました。江府町勢としては、小学生男子の部で、安部冨・橋本颯ペア（江府小STC）が優勝しました。各部の結果は次のとおりです。

【中学生男子の部】

優勝 坂本 西村
稲田 組 (日野中) 山本 組 (日野中)

【中学生女子の部】

優勝 松本 遠藤
山本 組 (日野中) 久保田 組 (東出雲中)

【小学生男子の部】

優勝 安部冨 西田
橋本颯 組 (江府小STC) 長尾 組 (黒坂ジュニア)

【小学生女子の部】

優勝 三好 遠藤
河上 組 (伯耆STC) 吉川友 組 (江府小STC)

地域の井手出役に参加して

本五 川端 登志一



毎年厳しい冬の季節が過ぎかり柔らかな草木の新芽が噴き出すころ私が所属する井手組合の出役が始まります。

私たちの井手は山を穿ち3本の川の流れをつないで延々3キロメートルに及び現在30余名で管理しています。古老に聞けば戦後の食糧増産の政策に乗り田圃を広げ水路を整備したのだそうです。秋になればどんな山田にも黄金色の穂が頭を垂れそれはそれは幸せな情景がそこかしこに広がっていたそうです。そう言われれば遠い記憶の中にそんなシーンがあるような気がします。しかし栄華を誇ったコメの値段も今や半減し人口の減少に伴い食料の生産は昭和のピークを境に年々減り続けています。それに伴



▲水路清掃

い私の暮らす江府町内でも、何も作付けられない、雑草の繁茂した不耕作地が目立つようになってきました。いろいろな事情によりこれもまた、いた仕方ないことなの



▲階道清掃

かもしれない。井手の維持作業である草刈りや泥上げの時、皆で汗を流しながら『昔はよかった』の話の次は決まったように『これからどげんなーだらーか』の言葉が出てきます。ふと気が付くと還暦を控えた私よりはるかに人生経験の多い方がほとんどなのです。狭い足場での草刈りや井手さらえは老いた体には確かに堪えませんが、だれも弱音など吐かず懸念に作業を続けます。そしてこの方々のおかげで作物に必要な水が今日もさらさらと流れています。特に私たちの農地がある中山間地域では急峻な斜面と狭隘な通路を持つ山腹水路と高い畦畔が特徴です。これらの管理作業は大変危険を伴います。また、昨今の異常気象による突然の大雨や台風による被害も見逃せません。増水した井手に飛ばされてきた木の枝や枯葉、ゴミ（ビニール袋等）などが詰まりたちまち井手肩や斜面を崩壊させ、時には道路にまで崩落し交通を遮断します。こういう緊急時にも今は何とか対応してい

ますが、10年先にはどうなることか一抹の不安がよぎります。さらには圃場整備と同時に施工した暗渠水路に植物の根がびっしりと侵入し通水を途絶えさせる障害も散見されるようになりました。まるで人のけがや病気のようなのです。農地にとって水は体を流れる血液と同じです。この流れが詰まったり枯れたりすれば、途端に「営々とした生命活動は途絶えてしまします。近年では前述したように人の血流ともいえる井手の水を健全に維持することが困難になりつつあります。今こそ明日のために若い人の積極的な参加を望みたいところです。とは言え先人から受け継いだこの大切な水をそう簡単に失うわけにはいきません。人も行政もまた気力体力があるうちに少しずつでも適切な手当を施し、永く使える様にして先祖の想いを、美しい山郷の田園風景を、次の世代に伝えたいものです。そのためにも私たちがもう少し頑張らねばと思う日々であります。

農業委員会総会（7月）

審議案件は全て承認されました
農地法第4条許可申請
農用地利用集積計画

1件
1件

8月の農地相談会

お気軽にご相談ください。

◎相談日 平成24年8月31日（金）

午後1時30分から4時まで

◎場所 山村開発センター

問い合わせ先 農業委員会事務局 ☎ (75) 3222

このページは日南町、日野町、江府町、日野総合事務所が連携、共同して情報発信しています。(鳥取県日野地区連携・共同協議会実施事業) 今回は、国際まんが博の取組みについてご紹介します。

2012年、鳥取県はまんがやアニメでアツい!

国際まんが博 まんが王国とつとり記念 8月4日(日)~11月25日(日)

まんが王国とつとりの建国

まんがは、楽しく、夢があり、いまや日本発の世界的なポップカルチャーとして知られています。ここ鳥取県は「ゲゲゲの鬼太郎」の水木しげる先生、「遙かな町へ」の谷口ジロー先生、「名探偵コナン」の青山剛昌先生をはじめ、著名なマンガ家が多く輩出されている地域です。

これまで、鳥取県ではまんがを地域固有の観光資源と捉え、まんがをテーマとした観光に積極的に取り組んできました。こうした中、今年11月に、米子でまんがをテーマにした国際会議「国際マンガサミット」が開催されるのを機に、平成24年を「まんが王国とつとり建国イヤー」と位置づけ、まんがを通じた地域づくりに本格的に取り組んでいます。

まんがやアニメの持つ可能性

県内有数の観光スポットとして大成功している境港市の水木しげるロード。この例からも、まんがにはいろいろな面での可能性があると考えられます。例えば、

●まんがやアニメをテーマとしたイベントやスポットに国内外から多くの観光客が訪れる。【観光振興面】

●わかりやすい伝達手段としてまんがやアニメを活用する。【効果的なコミュニケーション面】

●まんがやアニメを活用した産業が生まれ雇用につながる。【産業振興・雇用創出面】

●まんがやアニメを通じて若者が地域に誇りを持ち、愛着を感じる。【教育・文化振興面】

国際まんが博で盛り上がる

こういったまんがやアニメの持つ可能性を感じてもらうため、県民の方はもとより全国、海外から多くの人に鳥取に来て、まんがやアニメで楽しんでいただけるよう、市町村や地域の方々と一緒に「国際まんが博」を開催します。

開催期間は、8月4日から11月25日までの114日間。県内全域で、まんが・アニメ・コスプレ・アニメソングなど、まんがに関わる様々な分野のイベントが繰り広げられます。

ここ日野郡でもまんがやアニメに親しむイベントが行われますので、ぜひ参加して盛り上がりましょう。

江府町でのイベント

8/17(金) 江尾十七夜 「まんが教室」

500年の伝統を持つ歴史文化行事「江尾十七夜」と新時代を代表する文化「まんが」のコラボレーション。

町内の大学生を講師に、イラストや、まんがを描くコツを学べる「まんが教室」を開催します。

時間 午後6時~8時
場所 江尾十七夜本部前
(江尾駅前)

参加費無料

※上の段公園で行われる踊りに参加された方には、県内高校生デザインによる「まんがイラスト入りうちわ」をプレゼント!
当日の飛び入り参加もOKです。



問い合わせ先

江府町役場

産業振興課

☎(75) 3222

日野町でのイベント

10/30(火)

11/3(土)

となりのヘンリー

木山義喬展

日野町根雨出身の木山義喬は国内外でも高い評価を受けた洋画家。アメリカでの経験を基に描いた「漫画四人書生」の作者としても知られる彼は、故郷根雨で教鞭をとるかたわら、近所の人々を生き生きと、ユーモラスに描きました。

時間 午前9時～午後6時
場所 日野町山村開発センター
(日野町根雨)

入場無料

「ヘンリー」の愛称で親しまれた彼の風刺画を中心に「漫画四人書生」をはじめ、小早川秋聲ら、同時代の郷土画家の作品も展示し、その足跡をしのびます。

11月3日(土)

日本文化研究家

フレデリック・シヨット氏

講演会

場所 日野町文化センター

「海を越えた漫画家

木山義喬(仮)」



木山義喬
(1885年～1951年)

問い合わせ先 日野町文化センター ☎(72) 1300

日南町でのイベント

10/13(土)

10/21(日)

みんな集まれ

アニメ空間にちなんタウン

ファン必見 機動戦士ガンダムの映画上映会や初公開資料の数々を一堂にご紹介。

場所 日南町総合文化センター、日南町美術館

入場無料

11/9(金)

11/18(日)

漫画家 川崎三枝子原画展

女性劇画作家の先駆けとなった、川崎三枝子先生(日南町出身)の原画を展示。本邦初公開のおとなの展覧会

場所 日南町美術館

入場無料

問い合わせ先

日南町まんが関連イベント実行委員会
(日南町役場企画課内) ☎(82) 1115

国際マンガサミット鳥取大会

イメージキャラクターの紹介

マミット

マンガとサミットとトットリを見事に合体させた名前です。



マンガサミット実行委員の里中満智子先生による描き下ろしキャラ。頭の先っぽにペン先、服はマンガのページというマンガがモチーフのデザイン。鳥取県を鳥に見立て、背中には羽根が生えています。

問い合わせ先

日野地区連携・共同協議会事務局(県民局内)

☎0859(72)2083

ふるさと納税（江府町ふるさと応援寄付金）のお礼とご報告

江府町では、ふるさと納税制度が始まった平成20年度から平成23年度までに以下の皆様からご寄付を頂きました。ご厚意に感謝するとともに、いただいたご寄付につきましては、「江府町ふるさと応援基金」にいったん積み立てたあと、元気で明るい輝きのあるまちづくりのために大切に活用させていただきます。

平成20年4月～平成23年3月までにご寄付いただいた方 ※順不同

松尾和寛様(大阪府) 河上勲様(大阪府) 杉林正博様(滋賀県)
 加藤隆照様(兵庫県) 長谷川理夫様(奈良県) 山田雅美様(大阪府)
 金子洋子様(神奈川県) 浦部善教様(広島県) 下村国博様(大阪府)
 板垣満之様(広島県) ○非公表希望の方 7名

平成24年度 ふるさと納税の状況 ※7月末現在

ふるさと納税のお礼に特産品を贈るサービスを開始した平成24年度の状況は以下の通りです。申込件数は昨年度までのペースを大幅に上回っており、今後もさらに増加が見込まれます。たくさんの応援本当にありがとうございます！

申込件数 28件 寄付金総額 360,000円 (H24. 4月～7月末)

～夏休みなどで江府町に帰省されている皆様へ～

生まれ育ったふるさとを離れても、遠方から地元を応援できて、さらに税金の控除が受けられる制度が「ふるさと納税」です。また、今年度からふるさと納税していただいた方にお礼として江府町の特産品を贈るサービスが始まっています。

この機会に「ふるさと納税」で江府町を応援いただきますようお願いします。



■お問い合わせ先

役場企画政策課 ☎ (75) 3305 F A X (75) 2389 (Mail) k_promo@town-kofu.jp

江府町ふるさと納税サイト <http://www.town-kofu.jp/p/2/1/3/8/>

従業員数100人以下の事業主の皆様 平成24年7月1日から改正育児・介護休業法が全面施行されます

男女とも仕事と家庭を両立できる働き方の実現を目指し、平成21年、育児・介護休業法が改正されました。平成24年7月1日より、これまで適用が猶予されていた以下の制度が従業員数100人以下の事業主にも適用になります。

適用となる制度	制度の概要
①短時間勤務制度	3歳に満たない子を養育する従業員が申し出た場合は、短時間勤務(1日の労働時間が原則として6時間)ができる制度
②所定外労働の制限	3歳に満たない子を養育する従業員が申し出た場合は、残業が免除される制度
③介護休暇の制度	要介護状態にある対象家族の介護その他の世話をする従業員が申し出ることにより、対象家族が一人であれば年に5日まで、2人以上であれば年に10日まで休暇を取得することができる制度

これらの制度について就業規則などの整備がお済でない場合は、制度導入に向けたお取り組みをお急ぎください。詳しくは、鳥取労働局雇用均等室(☎ 0857-29-1709)までお尋ねいただくか、または、厚生労働省HPをご覧ください。

くらしの情報

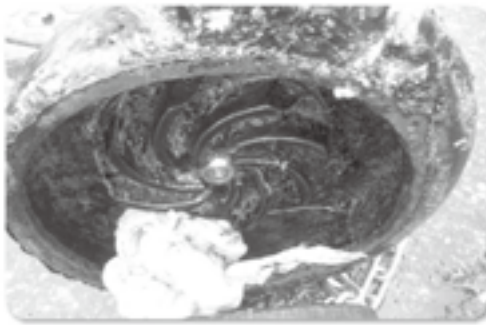
information

下水道は正しく使いましょう！
～異物の詰まりによる下水道故障が多発しています～

下水道に流された「ゴム手袋」「下着」「タオル」などが詰まり、ポンプの故障や異常が頻発しています。家庭や学校、事業所などで今一度次のことを確認し、下水道施設を公共の財産として大切に使用しましょう。



▶ ポンプにからまった異物類 ◀



トイレでは…水に溶けるもの以外は流さないでください！



ウェットティッシュや紙おむつ、タオルなどの布類、たばこなどを流さないように気をつけましょう。家庭の排水管のつまりの原因となるばかりでなく、上の例のように、処理場や中継ポンプの故障にもつながります。

なお、「トイレ清掃用シート」「赤ちゃんのおしりふき」には流せるものと流せないものがあります。取扱いに注意しましょう。また、「ティッシュペーパー」は水に溶けませんので使用しないようお願いします。

台所では…ゴミや廃油を流さないでください！

調理の際に出る野菜くず、残飯などを流さないようにしましょう。また、てんぷら油やサラダ油などの廃油は、排水管内で石けんと化合し、固まって詰まりの原因となり、処理場の機能にも悪影響を及ぼします。調理くず、残飯はネットなどを利用してよく水切りをし、廃油は紙か布にしみこませても「可燃ごみ」として処理していただくようお願いします。



▲処理場に流れてくる調理くず

風呂場では…髪の毛を流さないでください！



髪の毛は分解されにくいので、排水口から流れ出ると排水管の詰まりの原因となり、処理場機能の異常にもつながります。排水口にネットを利用するなど、できるだけ髪の毛が流れ出ないようにご協力をお願いします。

美しい水環境をいつまでも！

家庭からの生活排水は、身近な側溝や水路をはじめ、河川や海などを汚す原因となります。きれいな水は生活していく上で欠かせないもので、この環境を維持していくためにも、私たちが普段から水を汚さないよう心がけた生活することが必要です。生活排水を水路等へ流さない取組みとして、下水道への接続及び合併処理浄化槽の整備を併せてお願いいたします。

■水道・下水道についてのお問合せは 建設課 ☎ (75) 3306

関西圏から帰省中の皆様へ 奥大山江府町関西交流会の開催のお知らせ

関西圏にお住まいの江府町出身の皆様には江府町の今をご紹介します。また、参加者の方との親睦会もありますので是非ご参加ください。

- 日時 平成24年11月11日(日) 12時30分(受付)～16時
- 場所 大阪弥生会館(大阪市北区芝田2-4-53) ☎(06) 6373-1841
- 内容 総会及び懇親会(会費6,000円)
- お申込み・お問い合わせ先
産業振興課 ☎ 0859 (75) 3222

ハンセン病回復者の方々との交流会のお知らせ

ハンセン病から回復された方々が入所されている邑久光明園、長島愛生園をバスで訪問し、ハンセン病に対する理解を深める交流会を開催します。

- 日時 平成24年10月11日(木) 7時45分～16時
- 訪問先 国立療養所邑久光明園、国立療養所長島愛生園(岡山県)
- 内容 入所者の方との交流、施設見学、納骨堂お参り等
- 参加資格 鳥取県民の方(初めて訪問される方を優先)
- 参加費 無料(昼食代等別途必要)
- 応募方法 書面で応募(はがき、ファクシミリなど)
- 応募記載事項 住所、氏名、年齢、電話番号、訪問経験の有無、参加希望理由
- 応募期限 平成24年9月21日(金) 消印有効
- 応募先 〒683-0802 米子市東福原1-1-45 西部総合事務所福祉保健局健康支援課
☎ 0859 (31) 9317 FAX 0859 (34) 1392

♪江府町立図書館♪開館時間

平日 8:30～19:00
土日祝 8:45～17:30
☎(75) 2005

新着図書案内

*文学

きみはいい子/中脇初枝
鍵のない夢を見る/辻村深月
楽園のカンヴァス/原田マハ
神様のカルテ(3)/夏川草介



*技術

農家が教える*加工・保存・貯蔵の知恵/農文協

*産業

自然農業のつくり方と使い方/農文協

*家庭生活

米粉ランチ/サカイ優佳子



*児童

アッチとドララちゃんのカレーライス/角野栄子
だじゃれことばあそび100/林家木久扇
花のお江戸の金魚芝居/岩崎京子
超ひしぎ体験!立体トリックアート工作キットブック/杉原厚吉
楽しく世界を学ぶ*絶景写真集シリーズ(6巻)
おおきなかagak*どうぶつセット(5巻)

*絵本

うみざざざ/東直子
ママ!/キム・フォップス・オーカソン



リクエスト

『きみはいい子』中脇初枝

それぞれの家にそれぞれの事情がある。それでも皆この町で、いろんなものを抱えて生きている…。ある雨の日の夕方、ある同じ町を舞台に、誰かの一言や、ほんの少しの思いやりが生むかもしれない光を描く連作短篇集。

ご存知ですか?「リクエスト・サービス」

「探している本があるけれど、町立図書館には所蔵がない」。そんなときは、「リクエスト・サービス」をご利用ください。図書館カウンターでリクエストして頂いた資料は、購入を検討したり、鳥取県内の他図書館から借り受けたりすることで、お探しの資料を利用して頂くことができます。電話・FAXでも受け付けますので、お気軽にご相談ください。

他館から借り受ける場合、リクエスト資料が江府町立図書館に届く期間は依頼館の利用状況によって異なります。詳しくは、申し込み時にお尋ねください。

※貴重書など、他館の所蔵状況により借り受けられない場合があります。ご了承ください。

日曜日	曜日	行事名	場所	時間
15	水			
16	木	もの忘れ外来	江尾診療所	受付 13:00~16:00
17	金			
18	土			
19	日			
20	月	公民館講座（墨彩画）	防災・情報センター	13:30~15:30
		子どもたんぼぼ学級	江府小学校	10:00~12:00
21	火	たんぼぼ学級	防災・情報センター	19:00~20:30
22	水	公民館講座（樹脂粘土）	防災・情報センター	13:30~15:30
		公民館講座（大正琴）	防災・情報センター	10:00~12:00
23	木	公民館講座（陶芸）	高齢者創作館	13:00~16:00
		明德学園	防災・情報センター	9:30~16:00
		補聴器修理相談会 （トーン補聴器センター）	総合健康福祉センター	13:30~15:00
		広域隣保活動（陶芸教室）	高齢者創作館	19:00~21:00
24	金	広域隣保活動（陶芸教室）	高齢者創作館	19:00~21:00
25	土	公民館講座（和紙折紙）	防災・情報センター	13:30~15:30
		公民館講座（ガラスアート）	防災・情報センター	10:00~12:00
		広域隣保活動（カラオケ教室）	本町5丁目集会所	19:00~21:00
26	日	公民館講座（フラダンス）	防災・情報センター	14:00~15:30
27	月			
28	火	公民館講座（パッチワーク）	防災・情報センター	13:30~15:30
		3歳児健診	総合健康福祉センター	受付 13:00~13:30
29	水	公民館講座（大正琴）	防災・情報センター	10:00~12:00
		補聴器修理相談会 （中国補聴器センター）	総合健康福祉センター	9:30~11:30
		消費者相談室	江府町役場	9:00~16:00
30	木			
31	金	公民館講座（フラダンス）	防災・情報センター	14:00~15:30
		農地相談会	山村開発センター	13:30~16:00

日曜日	曜日	行事名	場所	時間
1	土	広域隣保活動（パソコン教室）	本町5丁目集会所	14:00~16:00
2	日			
3	月	住民健診結果説明会	各集落の集会所	集落ごとに設定
4	火	公民館講座（大正琴）	防災・情報センター	10:00~12:00
		住民健診結果説明会	各集落の集会所	集落ごとに設定
		たんぼぼ学級	防災・情報センター	19:00~20:30
		広域隣保活動（手芸教室）	本町5丁目集会所	9:30~11:30
5	水			
6	木	家族の会	総合健康福祉センター	10:00~12:00
7	金			
8	土			
9	日			
10	月	公民館講座（絵手紙・油絵）	防災・情報センター	13:30~15:30
11	火	公民館講座（パッチワーク）	防災・情報センター	13:30~15:30
		広域隣保活動（編み物教室）	本町5丁目集会所	10:00~12:00
12	水	公民館講座（書道）	防災・情報センター	13:30~15:30
		公民館講座（気功体験教室）	防災・情報センター	13:30~15:00
		公民館講座（押し花）	防災・情報センター	9:30~17:00
		人権相談所	防災・情報センター	9:00~12:00
13	木	公民館講座（ヒップホップ）	防災・情報センター	19:00~20:30
		歯科健診・フッ素塗布	総合健康福祉センター	受付①年長・年中 13:00~13:30 受付②年少・未満・未就園 14:00~14:30
		もの忘れ外来	江尾診療所	受付 13:00~16:00
		広域隣保活動（生花教室）	本町5丁目集会所	9:30~11:30
14	金	公民館講座（いけばな）	防災・情報センター	19:00~20:30
		広域隣保活動（元気クラブ）	本町5丁目集会所	10:00~12:00

《8月の納税は》町県民税2期
国民健康保険税3期
介護保険料3期
後期高齢者医療保険料2期

納期限は8月31日(金)です。(口座振替は8月31日)

人の動き 7月届(敬称略)

◎ご結婚を祝します

加藤 公志 池の内
新田 香織 米子市から

◎お誕生おめでとう

(住所) (氏名) (性別) (保護者)

御机 仲田 花音 女 勝典

本二 中川 雄大 男 孝彦

◎ごめい福を祈ります

(住所) (氏名) (年齢) (世帯主)

小江尾 長尾 忠行 81歳 栄子
佐川 住田 弘視 81歳 喜美子
本二 中川千久子 82歳 和幸

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付を
いただきました。(7月分) 敬称略

◎見舞い返しとして

小原 谷口さよ子 本人退院

◎香典返しとして

杉谷 末次 清士 父録郎死去
小江尾 長尾 光貴 父忠行死去
佐川 住田喜美子 母晴江死去
池の内 藤原 浩行 父弘視死去

今月の国民年金

納付期限 8月分
平成24年10月1日まで

日本年金機構から送られている
納付書を添えて金融機関でお支払い
ください。
なお、口座振替の方は、上記期限
が振替日です。

8月誕生 地域の宝物

（保育園編）

発行月に誕生日を迎えられる満5歳までのお子さんの写真を募集しています。住所・お子さんの生年月日・保護者氏名を記入のうえ、30字程度のコメントを添えて総務課まで郵送、持参、メールをしてください。



ながおか あきなちゃん(3才)
ママごとあそびが大好きです。



かみだい あやのちゃん(4才)
すべりだいで遊ぶのが好きです。



なかだ あんなちゃん(5才)
人形であそぶのが大好きです。



わたなべ かりんちゃん(5才)
プールでいっぱい泳ぐのが楽しいです。



かとう ここなちゃん(6才)
つみきでともだちと遊ぶのが大好きです。

保育園で
好きな遊び

江府町青年団長（高津亮二さん）に青年団に対する熱い想いを語っていただきました



みなさん
こんにちは、江府町青年団です！私たちは、若い力で町を

元気にすることを目標に活動しています。

再結成から半年、毎月欠かさず定例会を行い、みんな企画を考えてきました。最初は5人から始まった青年団も、団員それぞれが呼び込みあい、今では20人を超える人数が名を連ねています。

社会人として忙しい生活を送る中、地元の若者たちが集いあう環境を作ることができたら、江府町にもっと活気があふれるのではないかと考えています。若者たちの交流の場として発展し、また自分たちが楽しんで活動しながらも江府町への貢献をしていきたいですね。

これからも応援よろしくお願ひします。江府町青年団でした！

（表紙写真）

川上拓磨・高津亮二・池田貴光
山口浩一・浦部達洋・藤原加奈子
藤原美緒・前田陽子・中尾三知子

町長後記

後記の原稿を書かせていただいた際には毎日酷暑が続いておりました。町民の皆様には熱中症などに十分気をつけていただき健康に過ごしていただきたいと思います。さて、私は会議などで上京し宿泊するときに、年十数回あります。そんな時出会った「気づき」「考え」「行動する」との言葉を大切にしていきます。いま町民の皆様が、「何に悩み、何を期待をされているのか」に如何に「気づき」その解決方法はどうかすればよいのか「考え」その結果を如何に的確にスピード感を持って「行動（実践）」に移すのかと解釈しています。

このたび、三度町政を担わせていただくことになりました。しっかりと町民の皆様の声を聞き、町民の皆様が江府町が好きだといっていたくよまいるなまちづくりを進めてまいります。ご支援、ご協力をお願いします。